

集成材製造・販売事業

構造用集成材は、天然の木材が持つ優れた特性を、科学の力でより優れた性能に仕上げた画期的な加工木材で、ムク材に比べて強度性能が安定しており、経年劣化による反り、狂い及び割れの発生が少ない商品です。また、自由な形状や長さにできることから、住宅部材から大型建築物用の大断面集成材などに、品質の安定した木質材料として幅広く利用されています。私たち江間忠グループは、国内外より集成材の原材料となる挽き板(ラミナ)を調達して、構造用集成材の製造・販売を行い、お客様の安全で安心な家づくりや、多種多様な木造建築物の建設と整備に貢献しています。

江間忠グループは集成材製造・販売事業において、北米・欧州からの輸入ラミナに加え国産材ラミナの利用にも積極的に取り組み、汎用量産品ではなく特注製品の受注生産を主体に行っています。また樹種別および断面積種類別に36種類のJAS認定を取得しており、大・中断面製品や米松のE150等の高強度製品、国産材・地域材を活用した公共建築物向けの製品等、お取引先様の多様なご要望にお応えしていきます。

品質面につきましては、ISO9001に基づいた厳格な品質管理のもと、安定した高品質な製品の製造に努めています。

なお、江間忠木材株式会社は、大型木造建築物の設計施工等の販路開拓を行い、江間忠ラムテック株式会社が製造する構造用集成材販売の一翼を担っています。

